

2020年12月11日

欧州緑内障学会（14<sup>th</sup> EGS Congress）において  
MicroShunt に関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、2020年12月12日から13日にバーチャル形式で開催される第14回欧州緑内障学会（14<sup>th</sup> EGS Congress、<http://egs2020.org/>）において、緑内障手術用デバイス MicroShunt に関して発表が行われますことをお知らせします。

MicroShunt（開発コード：DE-128、STN20001）は、欧州で「PRESERFLO MicroShunt」として販売されています。米国では米国食品医薬品局（FDA）により、2020年7月に市販前承認（PMA）申請が受理されています。本学会では、米国以外で実施された臨床試験の2年間の成績などが発表されます。抄録は、こちらのリンクからご覧ください。

[http://egs2020.org/sites/default/files/documenti/EGSbruxelles\\_ABSTRACT\\_BOOK.pdf](http://egs2020.org/sites/default/files/documenti/EGSbruxelles_ABSTRACT_BOOK.pdf)

MicroShunt に関する主要演題

演題番号	発表演題
P049 / ePoster	One-year safety and effectiveness of MicroShunt implantation versus trabeculectomy across five European sites
P299 / ePoster	Effect of lens status at baseline on surgical outcomes following MicroShunt implantation in patients with primary open-angle glaucoma: a 2-year pooled analysis
P307 / ePoster	Outcomes of bleb needling in patients with primary open angle glaucoma implanted with the MicroShunt

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: [ir@santen.com](mailto:ir@santen.com)